

# vi の使い方

## 1. vi の起動と終了

1 vi の起動の仕方は

```
%vi
```

このように vi と入力し、**Enter** キーを押すと vi が起動します。  
これが、起動画面です。

```
~  
~  
~
```

このまま終了してみます。

## 2 vi の終了の仕方

### ① 終了の仕方

まず、**Esc** キーを押します。

次に

: (コロン) を押して、q を押し、最後に **Enter** キーを押します。(vi を終了します。)

```
~  
: q
```

と、画面左下に表示されます。

このように、終了コマンドを入力すると、画面は戻ります。

```
%
```

## ② 終了の仕方

まず、**Esc** キーを押します。

次に

: (コロン) を押して、**q** と押し、最期に **!** と入力し、**Enter** キーを押します。(ファイルを保存しないで、強制終了します。)

```
~  
: q!
```

と、画面左下に表示されます。

このように、終了コマンドを入力すると、画面は戻ります。

```
%
```

## ③ 終了の仕方

まず、**Esc** キーを押します。

次に

: (コロン) を押して、**x** と入力し **Enter** キーを押します。(ファイルを保存して終了します。)

```
~  
: x
```

と、画面左下に表示されます。

このように、終了コマンドを入力すると、画面は戻ります。

```
%
```

ファイルを保存して終了する方法は他にもあります。

#### ④ 終了の仕方

まず、**Esc** キーを押します。

**Shift** キーを押しながら `z z` 「大文字の **ZZ** のこと」 と入力し **Enter** キーを押します。  
(ファイルを保存して終了します。)

ただし、**Shift** キーを押しながら `z z` と入力したときは、画面に **ZZ** と表示されずに終了します。

このように、終了コマンドを入力すると、画面は戻ります。

```
%
```

いろんな終了の仕方がありますが、やりやすい方法で終了してください。

`vi` [ファイル名] と入力して、起動させると指定されたファイル名の `vi` が起動します。  
指定されたファイル名がない場合は、新規作成となります。

[ファイル名] `takeibo` (かけいぼ) で `vi` を起動。

`vi takeibo` (かけいぼ) と、文字を入力してから **Enter** キーを押します。

```
%vi takeibo
```

### 3 モードの変更

viには、入力モードとコマンドモードがあります。

入力モード . . . 文字の入力ができますが、ファイルを保存したり文字のコピー、移動、削除といったことが出来ません。

コマンドモード . . . ファイルを保存したり文字のコピー、移動、削除といったことはできますが、文字の入力は出来ません。

コマンドモードから入力モードにするとき . . . iを入力、または **Ctrl** を押してから、[

入力モードからコマンドモードにもどるとき . . . **Esc** キーを押します。

いろんな、コマンドがありますが、使ってみてください。

自分が今やっている画面が入力モードか、コマンドモードか、わからなくなったら、とりあえず **Esc** キーを押して、コマンドモードに戻しましょう。

それから、iを入力して入力モードにしたり、このままのコマンドモードで、作業するのがいいと思います。

わからなくかったら、まず “ **Esc** キーを押す ”

## 2. vi の入力

vi には、入力モードとコマンドモードがあります。

入力モードでは文字の入力ができますが、ファイルを保存したり文字のコピー、移動、削除といったことが出来ません。

一方、コマンドモードでは逆にファイルを保存したり文字のコピー、移動、削除といったことはできますが、文字の入力は出来ません。

### 1 文字入力

vi はコマンドモードで起動しますので `i` を押して入力モードに切り替えます。

入力モードにしたら適当に文字を入力してください。 `kyouha atui` (きょうは あついで) と入力。

```
kyouha atui
```

```
~
```

普通に入力できると思います。

Esc キーを押すと、コマンドモードに戻ります。

vi で、コマンドを実行するときにはだいたいコマンドモードですが、入力モードでも、実行できるコマンドがあります。

入力モードでのカーソルの位置を1文字戻す・・・Ctrl を押して、h を押す

下の画面で、i と e の間に u を挿入します。  
カーソルを、挿入したいところの後ろ e におきます。



```
aieo
```

ここで、Ctrl を押してから、h を押します。  
そのまま挿入したい文字 u を入力します。



```
aiueo
```

u が挿入されました。

## 2 コマンド入力

カーソルの移動      カーソルの移動には、h, l, k, j というコマンドキーを使います。  
(矢印キーも使えます。)

カーソルを 左 へ1つ移動	...	h	または	←	
カーソルを 右 へ1つ移動	...	l	または	→	
カーソルを 上 へ1つ移動	...	k	または	↑	(行を1行、上に移動します)
カーソルを 下 へ1つ移動	...	j	または	↓	(行を1行、下に移動します)

やってみましょう。

```
konotekisutowo mitekurete arigatou
issyoni tukaeruyouni narimasyou
```

1行目の konotekisutowo の7文字目に k のカーソルがあります。  
このカーソルを左に1つ移動しましょう。

まず、Esc キーを押してコマンドモードに戻ります。  
次に、h を1回押します。

```
konotekisutowo mitekurete arigatou
issyoni tukaeruyouni narimasyou
```

e のところへカーソルは移動しました。

矢印キーでも移動しますが、矢印キーでの移動だと手がホームポジションから動いてしまうので、出来るだけコマンドキーで移動できるように練習しましょう。

また、n 文字移動の時は、

カーソルを 左  $\leftarrow$  n 文字移動 …… 数字 n を押して、h を押す

カーソルを 右  $\rightarrow$  n 文字移動 …… 数字 n を押して、l を押す

カーソルを 上  $\uparrow$  n 文字移動 …… 数字 n を押して、k を押す (行を n 行、上に移動します)

カーソルを 下  $\downarrow$  n 文字移動 …… 数字 n を押して、j を押す (行を n 行、下に移動します)

やってみましょう。

カーソルを右に4文字移動させます。

```
konotekisutowo 5 mitekurete arigatou  
issyoni tukaeruyouni narimasyou
```

Esc キーを押して、コマンドモードに戻ります。

4 (数字) を押してから 1 を押します。

```
konotekisutowo mitekurete arigatou  
issyoni tukaeruyouni narimasyou
```

カーソルは u のところへ移動しました。

行の先頭へ移動・・・0 (ゼロ)

行の末尾へ移動・・・\$

カーソルを行の先頭や末尾に一気に移動するコマンドです。

```
konotekisutowo mitekurete arigatou
issyoni tukaeruyouni narimasyou
```

Esc キーを押して、コマンドモードに戻ります。

0 (ゼロ) を入力します。0 (ゼロ) を入力すると、カーソルは行の先頭まで移動します。

```
konotekisutowo mitekurete arigatou
issyoni tukaeruyouni narimasyou
```

今度は\$を入力して、行の末尾までカーソルを移動させましょう。

```
k onotekisutowo mitekurete arigatou
issyoni tukaeruyouni narimasyou
```

末尾まで移動しましたね。

前の単語へ移動・・・b

次の単語へ移動・・・w

さきほどの画面で、a から始まる単語のところにカーソルがあります。

```
konotekisutowo mitekurete a arigatou  
issyoni tukaeruyouni narimasyou
```

ここで、bを入力すると、1単語分 前 にカーソルは移動します。

```
konotekisutowo mitekurete arigatou  
issyoni tukaeruyouni narimasyou
```

今度はwを入力すると、1単語分 次 にカーソルは移動します。

```
konotekisutowo mitekurete arigatou  
issyoni tukaeruyouni narimasyou
```

bやwの移動は、句読点や記号を一文字として扱います。

テキストの先頭にカーソルを移動・・・1G（1を押してから、次に Shift キーを押しながら g（大文字のG）

テキストの末尾にカーソルを移動・・・Shift キーを押しながら g（大文字のG）

```
konotekisutowo mitekurete arigatou
issyoni tukaeruyouni narimasyou
```

上の画面で、1G（1を押してから、次に Shift キーを押しながら g）と入力します。  
カーソルは、テキストの先頭に移動します。

```
konotekisutowo mitekurete arigatou
issyoni tukaeruyouni narimasyou
saisyoha iroro menndoudesuga
naretekuruto tanosiidesu.
```

次は、Shift キーを押しながら g（大文字のG）を入力して、カーソルをテキストの末尾に移動させます。

```
konotekisutowo mitekurete arigatou
issyoni tukaeruyouni narimasyou
saisyoha iroro menndoudesuga
naretekuruto tanosiidesu.
```

末尾まで移動しました。

カーソルの位置から1ページ下に移動・・・Ctrl キーを押しながら、f を押す  
カーソルの位置から1ページ上に移動・・・Ctrl X 1 を押しながら、b を押す

カーソルの位置から1ページ下に移動してみます。

```
1 pe-gi
konotekisutowo mitekurete arigatou
issyoni tukaeruyouni narimasyou
```

Ctrl キーを押しながら、f を押します。  
カーソルは1ページ下に移動します。

```
2pe-ji
vi nannte hettyarada suguni wakatte tanosikunaruyo
saa kyoumo issyoni vi siyou!
```

今度は、Ctrl キーを押しながら、b を押します。

```
1 pe-gi
konotekisutowo mitekurete arigatou
issyoni tukaeruyouni narimasyou
```

カーソルは最初のページに戻りました。

入力モードでコマンドを使いながらの挿入

- i . . . カーソルのある位置から挿入
- a . . . カーソルが1つ右に動いた位置から挿入
- o . . . カーソルがある行の次の行に挿入
- O(大文字) . . . カーソルがある行の前の行に挿入
- I (大文字) . . . カーソルがある行の先頭に挿入
- A (大文字) . . . カーソルがある行の末尾に挿入

次のテキストでやってみましょう。

```
long long ago.the grandfather and grandmother lived in the top of the mountain.  
there is near the river.  
she is mike.
```

1行目の father の前に d を挿入します。

カーソルを、n のところに持ってきます。

コマンドキーを入力するときは、必ず “ Esc キー ” を押して、コマンドモードに戻ります。

そして、a を押すと、コマンドが1文字右にずれて f のところへ移動します。

```
long long ago.the grandfather and grandmother lived in the top of the mountain.  
there is near the river.  
she is mike.
```

画面は a と入力した時点で、入力モードに変更されていますから、このまま d と入力します。

```
long long ago.the grandfather and grandmother lived in the top of the mountain.  
there is near the river.  
she is mike.
```

grandfather となりました。

次は、she is mike. の文の前の行に he is taro. という文を挿入します。

Esc キーでコマンドモードに戻ります。

she is mike. の文に、カーソルを持っていきます。(文中なら、どこでも ok )

```
long long ago.the grandfather and grandmother lived in the top of the mountain.  
there is near the river.  
she is mike.
```

Shift キー を押して、o を押してください。(大文字の O)

カーソルのある行の前の行があいて、挿入が可能になります。

```
long long ago.the grandfather and grandmother lived in the top of the mountain.  
there is near the river.  
she is mike.
```

he is taro. と挿入しましょう。

```
long long ago.the grandfather and grandmother lived in the top of the mountain.  
there is near the river.  
he is taro.  
she is mike.
```

いろんな、挿入方法やコマンドがありますから、たくさん試してみてください。

いま作業しているモードが、どちらのモードかわからなかったら

“ Esc キーを押す ”

カーソルの移動コマンド一覧表 パート I

コマンド	移動先
h	左へ1つ
l	右へ1つ
k	上へ1つ
j	下へ1つ
数字n+h	左へn文字
数字n+l	右へn文字
数字n+k	上へn文字
数字n+j	下へn文字
0(ゼロ)	行の先頭
\$	行の末尾
b	前の単語
w	次の単語
1+G(大文字)	テキストの先頭
G(大文字)	テキストの末尾
Ctrl + f	カーソルの位置から1ページ上
Ctrl + b	カーソルの位置から1ページ下

カーソルの移動コマンド一覧表 パート II

●画面の移動	移動先
Ctrl + u	カーソルを画面に表示できる行の半分上の行の先頭に移動
Ctrl + d	カーソルを画面に表示できる行の半分下の行の先頭に移動
H(大文字)	カーソルを画面の一番上の行に移動
M(大文字)	カーソルを画面の中央の行に移動
L(大文字)	カーソルを画面の一番下の行に移動
z + Enter キー	カーソルが画面の一番上の段にくるように画面が移動
z.(ドット)+Enter キー	カーソルが画面の中央にくるように画面が移動
●行の移動	
nG	カーソルをテキストの n 行目に移動
+ 又は Enter キー	カーソルを次の行の先頭に移動
—	カーソルを前の行の先頭に移動
●単語ごとの移動	
e	カーソルを次の単語の後ろに移動
E(大文字)	カーソルを次の単語の後ろに移動(句読点無視)

コマンドモードから入力モードの切り替え一覧

コマンド	挿入先
i	カーソルのある位置から挿入
a	カーソルが1つ右に動いた位置から挿入
o	カーソルがある行の次の行に挿入
O(大文字)	カーソルがある行の前の行に挿入
I(大文字)	カーソルがある行の先頭に挿入
A(大文字)	カーソルがある行の末尾に挿入

## テキストのコピー&ペースト

テキストを書く上で、カットやコピー、ペーストのコマンドは、大変便利で欠かせない機能です。

### カット

カーソルがある文字を1文字カットする     . . . x

カーソルがある文字の左をの1文字をカットする     . . . X (大文字)

```
#include <stdio.h>
main()
{
    printf("hajimemasite , konnnitiha!\n");
}
```

まず、4行目の **!** の文字を消してみましよう。

カーソルを **!** の文字のところにおいて、(もちろん **Esc** キーでコマンドモードですよ。)

ここで **x** を押します。

```
{
    printf("hajimemasite , konnnitiha\n");
}
```

**!** はカットされました。

次に、先ほどの画面でそのまま **X** (大文字) を押すと、カーソルの左1文字をカットします。

```
{
    printf("hajimemasite , konnnitih\n");
}
```

**a** がカットされました。

直前の操作を繰り返す . . . . (ドット)

.(ドット)を押すと、直前の操作が繰り返されるので、先ほどの続きだと、左の1文字がカットされます。

```
{  
    printf("hajimemasite , konnnitih\n");  
}
```

h がカットされました。

最後に、カーソルがあるところの1行をカットします。

カーソルのある1行をカット . . . . d d

d d と押してみてください。

```
#include <stdio.h>  
main()  
{  
  
}
```

1行すべてカットされました。

もし、まちがってカットしてしまっても、大丈夫ですよ。

u で復帰させましょう。

最後のコマンドを取り消す . . . . u

```
{  
    printf("hajimemasite , konnnitih\n");  
}
```

カットは取り消されました。

## コピー&ペースト

コピー&ペーストは、非常に便利な機能です。是非使ってください。

カーソルのある 1 行をコピーする …… yy または Y (大文字)  
コピーしたものをペーストする …… p

1 行目を、コピー\$ペーストしてみましょう。

```
Hey!  
What number do you like?  
I like 777.
```

Esc キーでコマンドモードにもどって、1 行目にカーソルを置きます。  
ここで、 yy または Y (大文字) を押します。

次に p を押してみてください。

Hey! がペーストされました。(カーソルの下の行にコピーされます。)

```
Hey!  
Hey!  
What number do you like?  
I like 777.
```

数字n行コピー・・・数字のnを押した後、 y y または Y (大文字)

やってみましょう。

画面の What number do you like?

I like 777

の2行をコピーしましょう。

まず、カーソルを What number do you like? のところの行に置きます。

What number do you like? の行であればカーソルは、どこでもいいです。

Hey!

Hey!

What number do you like?

I like 777.

次に、2行分の What number do you like?

I like 777 をコピーするので、  
数字で2を押した後、 y y を押します。

最後に、 I lke 777 の下にカーソルを持っていきます。

Hey!

Hey!

What number do you like?

I like 777.



ここで、 p を押します。

すると、このようにコピーされます。

Hey!

Hey!

What number do you like?

I like 777.

What number do you like?

I like 777.

ペーストは、指定したカーソル位置の下に貼り付けされます。

ペーストする場所を 確認してから、 p を押しましょう。

## 行番号の表示

行番号の表示 . . . : (コロン)を押した後、`set` と入力し、次に `nu` と入力する

行番号の非表示 . . . : (コロン) を押した後、`set` と入力し、次に `nonu` と入力する

`vi` の画面に行番号を表示させましょう。

まず、`Esc` キーを押して、コマンドモードに戻ります。

そして、

`:set nu` と入力して `Enter` キーを押します。

```
hello vi.  
vi is very interesting.  
it is fantastic.  
~  
~  
:set nu
```

このように、画面左下に表示されます。

```
1 hello vi.  
2 vi is very interesting.  
3 it is fantastic.  
~  
~
```

行番号が表示されました。

行番号を取り消すときは

まず、`Esc` キーを押して、コマンドモードに戻ります。

そして、

`:set nonu` と入力して `Enter` キーを押します。

```
1 hello vi.  
2 vi is very interesting.  
3 it is fantastic.  
~  
~  
:set nonu
```

このように、画面左に表示されます。

```
hello vi.  
vi is very interesting.  
it is fantastic.  
~
```

行番号は取り消されました。

## 検索

末尾方向に向かって文字列を探す・・・/ (スラッシュ) を押した後、検索したい 文字列 を入力

先頭方向に向かって文字列を探す・・・?を押した後、検索したい 文字列 を入力

次を検索                      ・・・ n

次を逆方向に検索する      ・・・N (大文字)

次の文の中で、vi を検索してみましょう。

まず、Esc キーを押してコマンドモードに戻ります。

次に /vi を入力して Enter キーを押します。

```
hello vi.  
vi is very interesting.  
it is fantastic.  
vi is wonderful.  
~  
/vi
```

このように、画面左下に表示されます。

検索されました。

```
hello vi.  
vi is very interesting.  
it is fantastic.  
vi is wonderful.  
~
```

検索を続けます。

コマンドモードで n を入力します。

次の vi を検索しました。

```
hello vi.  
vi is very interesting.  
it is fantastic.  
vi is wonderful.  
~
```

今度は末尾から vi を検索します。  
Esc キーを押して、コマンドモードに戻ります。  
次に ?vi を入力して Enter キーを押します。

```
hello vi.  
vi is very interesting.  
it is fantastic.  
vi is wonderful.  
~  
?vi
```

このように左画面下に表示されます。

```
hello vi.  
vi is very interesting.  
it is fantastic  
vi is wonderful.  
~
```

vi が末尾から検索されました。

ここで、n を入力すると、次を検索します。

```
hello vi.  
vi is very interesting.  
it is fantastic.  
vi is wonderful.  
~
```

そして、N (大文字) を入力すると、次を逆方向に検索しますから、

```
hello vi.  
vi is very interesting.  
it is fantastic  
vi is wonderful.  
~
```

前に戻って検索します。

## 置換

ファイルの全範囲で、abc（文字列）を、xyz（文字列）に置き換える・・・ : % s /abc/xyz/g  
abc という文字を xyz に置き換えるコマンドです。

やってみましょう。

下記の画面で、apple を orange に置換します。

まず、Esc キーでコマンドモードに戻ります。

: (コロン) を押して、% 、次に s 、そして / (スラッシュ) を入力します。  
元の文字 apple を入力し、/ (スラッシュ) 次は 置換する文字 orange を入力  
また / (スラッシュ) 最後に g と入力します。

```
i like an apple.  
apple is delicious.  
apple is fruit.  
i want to an apple.  
~  
~  
:%s/apple/orange/g
```

このように画面左下に表示されます。

ここで、Enter キーを押すと・・・

```
i like an orange.  
orange is delicious.  
orange is fruit.  
i want to an orange.  
~  
~
```

一瞬で、apple が orange に変わりました。

次は、1単語ずつ、置換するたびに、置換していいか?と確認の質問をさせます。

先ほどの画面で、orange を apple に確認しながら置換させます。

: (コロン) を押して、% 、次に s 、そして / (スラッシュ) を入力します。  
元の文字 apple を入力し、/ (スラッシュ) 次は 置換する文字 orange を入力  
また / (スラッシュ) そして g を押して、最後に c と入力します。

```
i like an orange.  
orange is delicious.  
orange is fruit.  
i want to an orange.  
~  
~  
:%s/apple/orange/gc
```

Enter キーを押すと

今度は 画面左下に、次の質問が表示されます。

```
i like an orange.  
orange is delicious.  
orange is fruit.  
i want to an orange.  
~  
~  
Confirm change ? ]n]
```

これは、カーソルがある orange を apple に置換してはダメか?と聞いています。

ダメなら、n を押します。

置換してよければ、y と押します。

では、1個目は n

2個目は y

3個目も y

最後は n と押してみましよう。

i like an orange.  
apple is delicious.  
apple is fruit.  
i want to an orange.  
~  
~

このように、2番目と3番目だけが、orange から apple に置換されました。

## コマンドの繰り返し

コマンドの前に数字を入力すると、数字の数だけコマンドを実行します。

複数回コマンドを実行・・・数字を押して、コマンドを入力

やってみましょう。

a をコピーして、3回分ペーストします。

Esc キーでコマンドモードに戻ってくださいね。

a を yy でコピーします。

次に、3p を押してみてください。



```
a
```



```
a  
a  
a  
a
```

a が3回コピーされて、4個になりました。

今度は、下の画面で2回削除してみましょう。

カーソルから下に2個以上ないと、2個削除できないので、カーソルを **a** のところに持っていきます。  
**Esc** キーでコマンドモードになり、移動キーを使って **a** までカーソルを持ってきてください。

```
a  
i  
u  
e
```

そして、削除コマンド **dd** を2回実行するので、**2dd** と押してください。

```
u  
e
```

2回実行されて、**a, i** は削除されました。

**vi** コマンドは、まだまだたくさんありますが、ここにあげたコマンドができれば、**vi** はより一層 使いやすくなります。  
コマンド集をみながらでいいので、どんどん使ってみてください

# 基本コマンド集

## ● vi の起動

vi +ファイル名	vi の起動
-----------	--------

## ● vi の終了

:(コロン)q	vi を終了
:(コロン)q!	vi を強制終了
:(コロン)x	ファイルを保存して終了
ZZ(大文字)	ファイルを保存して終了

## ● 入力モードからコマンドモードへの切り替え

Esc	入力モードからコマンドモード
Ctrl + [	入力モードからコマンドモード

## ● コマンドモードから入力モードへの切り替え

コマンド	挿入先
i	カーソルのある位置から挿入
a	カーソルが1つ右に動いた位置から挿入
o	カーソルがある行の次の行に挿入
O(大文字)	カーソルがある行の前の行に挿入
I(大文字)	カーソルがある行の先頭に挿入
A(大文字)	カーソルがある行の末尾に挿入

## ● 入力モードでできるカーソルの移動

Ctrl + f	カーソルの位置から1ページ上に移動
Ctrl + b	カーソルの位置から1ページ下に移動
Ctrl + u	カーソルを画面に表示できる行の半分上の行の先頭に移動
Ctrl + d	カーソルを画面に表示できる行の半分下の行の先頭に移動

● カーソルの移動

h	カーソルが左に1つ移動
l	カーソルが右に1つ移動
k	カーソルが上に1つ移動
j	カーソルが下に1つ移動
数字n + h	カーソルが左にn文字移動
数字n + l	カーソルが右にn文字移動
数字n + k	カーソルが上にn文字移動
数字n + j	カーソルが下にn文字移動
O(ゼロ)	カーソルが行の先頭に移動
\$	カーソルが行の末尾1に移動
b	カーソルが前の単語に移動
w	カーソルが次の単語に移動
1 + G(大文字)	カーソルがテキストの先頭に移動
G(大文字)	カーソルがテキストの末尾に移動

● 画面の移動

H(大文字)	カーソルを画面の一番上の行に移動
M(大文字)	カーソルを画面の中央の行に移動
L(大文字)	カーソルを画面の一番下の行に移動
z + Enter キー	カーソルが画面の一番上の段にくるように画面が移動
z.(ドット) + Enter キー	カーソルが画面の中央にくるように画面が移動

● 行の移動

nG	カーソルをテキストの n 行目に移動
	カーソルを次の行の先頭の1文字目に移動
—	カーソルを前の行の1文字目に移動

● 単語ごとの移動

e	カーソルを次の単語の後ろに移動
E	カーソルを次の単語の後ろに移動(句読点無視)

● コマンド

x	カーソルがある文字を1文字をカット
X(大文字)	カーソルがある文字の左を1文字カット
.(ドット)	直前の操作を繰り返す
dd	カーソルのある1行をカット
u	最後のコマンドを繰り返す
yy	カーソルのある1行をコピー
Y(大文字)	カーソルのある1行をコピー
p	コピーしたものをペーストする
数字 n +yy	カーソルのある数字n行をコピー
数字 n +Y(大文字)	カーソルのある数字n行をコピー
:(コロン) + set + nu	行番号の表示
:(コロン) + set + nonu	行番号の非表示
/(スラッシュ)+ 文字列	末尾方向に向かって文字列を探す
? + 文字列	先頭方向に向かって文字列を探す
:%s/abc/xyz/g	ファイルの全範囲で abc(文字列)を xyz(文字列)に置き換える
:%s/abc/xyz/gc	ファイルの全範囲で abc(文字列)を xyz(文字列)に置き換える(確認)
数字n + コマンド	複数回のコマンドの実行